

新・新潟市ごみ処理の方針

ごみ処理の基本理念

これまで私たちは、大量の資源を浪費し大量の不要品をごみとして排出して、豊かで便利な生活を楽しんできました。

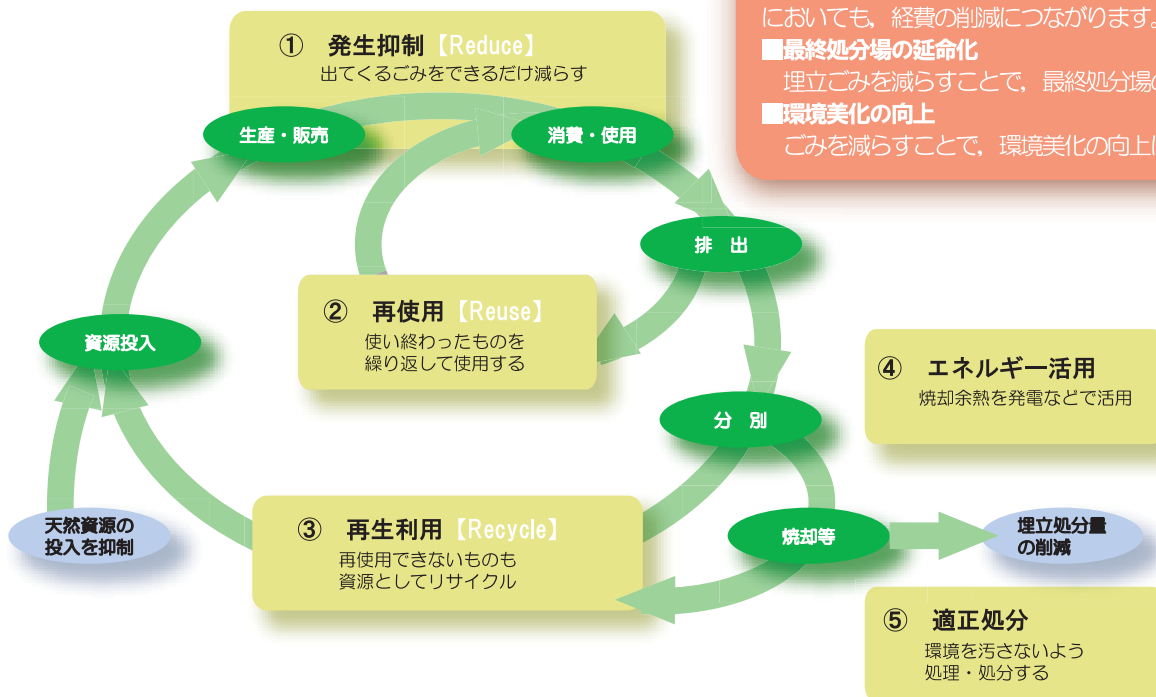
その結果、地球温暖化など地球規模の環境破壊や資源の枯渇、有害物質による汚染など、危機的な状況に直面しており、「環境の世紀」と言われる今日において、循環型社会へ向けた取り組みの強化が求められています。

ごみは人間の活動のあらゆる場面で排出されるものです。これは、私たちの日々の生活に関わる身近な問題であると同時に、循環型社会への移行のためには、市民一人ひとりの取り組みが重要であることを意味しています。

いま新潟市は「大地と共に育つ、田園型拠点都市」として、新たな一歩を踏み出しました。本計画は、その方向性のもと、市民・事業者・市の協働により、循環型社会に向けた取り組みを推進し、ともに「環境先進都市」を切り拓いていくことを基本理念とします。

市民・事業者・市の協働のもと、
とものつくる環境先進都市

本市の目指す循環型社会



■地球資源の節約

ごみの3Rを推進することで、天然資源の投入を抑制することができます。

■地球温暖化ガスの抑制

焼却ごみを減らすことで、温暖化ガスの発生抑制につながります。

■経費の削減

処理するごみを減らすことで、施設規模を縮小でき、維持管理費の面においても、経費の削減につながります。

■最終処分場の延命化

埋立ごみを減らすことで、最終処分場の延命化につながります。

■環境美化の向上

ごみを減らすことで、環境美化の向上につながります。